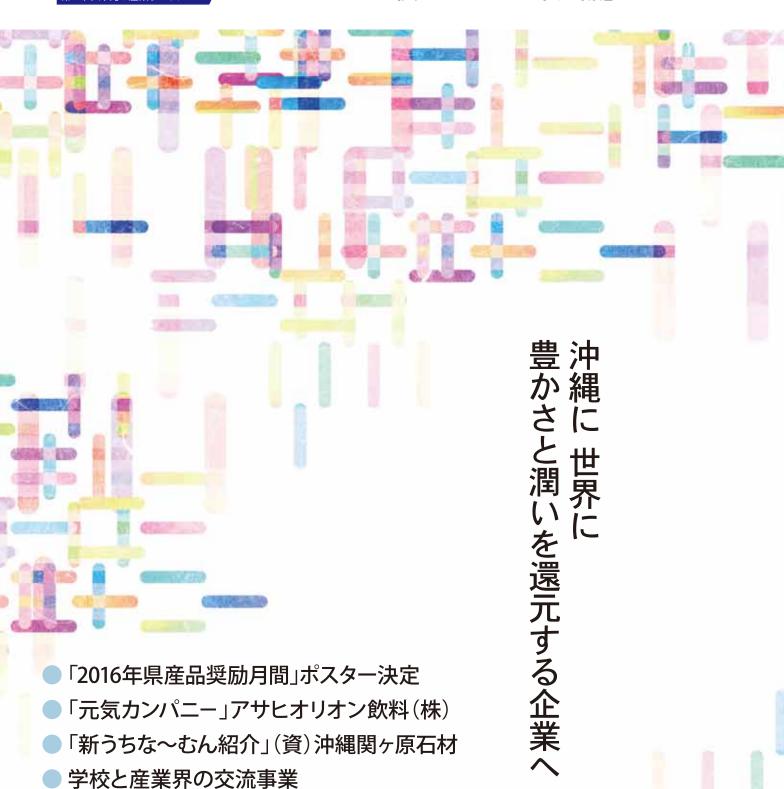
FI III III III OKINAWA INDUSTRIAL FEDERATION NEWS



2016年 県産品奨励月間標語 第40回 沖縄の産業まつりテーマ 「じょうと一むん 使うよろこび 県産品」



6 2016 月号 Vol.619 オキコ 7Cth 乳しぼり体験 キャンペー

5 6月13日月~7月18日月まで 合計70組210名様に当たる!!



乳しぼり体験

图 25組75名

- ・乳しぼり体験
- 手作りバター教室
- 酪農教室
- ポニー集馬

8月7日日

◆午後12:30集合

南部家畜市場



パン作り教室

图 25組75名

- パン作り体験
- パンができるまで
 - 焼きたてパン試食
 - ●手作りバター教室

- ◆午前の部 8:30集合・13組
- 午後の部13:30集合・12組

沖縄製粉サービスセンタ・



沖縄そば作り教室

图 20組60名

- ●沖縄そば作り体験
 - 沖縄そばができるまで
 - 手打ち沖縄そばを試食

- ◆午前の部 8:30集合・10組
- 午後の部13:30集合・10組

沖縄製粉サービスセンター 住所:沖縄県那覇市東町 18-3



※各体験・教室の内容については、変更になる場合がございます。



もちっと食品











抽選にもれた方の中から!!!

Wチャンス

トレビアンクッキーシュー5値 引換え券300名様



■クッキーシューは「トレビアン」連載での引換となります。

Vol.619

2p 2016年 県産品奨励月間ポスター決まる!

3p 新うちな~むん紹介 手軽に運べる新時代の特許香炉開発 合資会社沖縄関ヶ原石材

4・5p キラリ! 元気カンパニー「沖縄の北極星 ニヌファブシ」 県民的ブランド「バヤリース」の 歴史を次代へ受け継ぐ アサヒオリオン飲料株式会社

6p ア成28年度 学校と産業界の交流事業 講師:大城秀政氏(拓南製鐵株式会社常務取締役)

新中城工場見学会 拓南製鐵株式会社

8p かりゆしウェアの日(6月1日) 沖縄県衣類縫製品工業組合

9p 中国・上海ビジネスセミナー 中国消費者マーケットと 訪日インバウンド市場の一体化 ジェトロ沖縄

10p 〉信用の大切さ 工連会員の信用が認められ、 表彰されたことについて 福島特許事務所弁理士 福島康文

(公社)沖縄県工業連合会 11p 通信教育事業のご案内

12p 沖縄職業能力開発大学校 『LSI デザインコンテスト in 沖縄2016』 準優勝•敢闘賞 W受賞

13p 琉球大学工学部後援会からのお知らせ 建築材料・施工研究室について

14p 沖縄高専だより 平成28年度 沖縄工業高等専門学校産学連携協力会 理事会・総会・懇親会を開催しました

15p 工業技術センターだより 沖縄を東南アジアにおける セントラルキッチンに!

16p トピックス 沖工連青年部会 会員募集 会員募集のご案内 会員の皆様へ

2016年 5月 工連日誌

沖縄県食品産業協議会 平成27年度 会計監査 10日(火) ●時間/10:00~11:00 ●場所/工連会議室

沖縄県食品産業協議会 平成28年度 第1回執行部会 13日(金) ●時間/12:00~13:30 ●場所/工連会議室

2016年 県産品奨励月間ポスター選定審査会 18日(水) ●時間/10:30~12:00 ●場所/沖縄産業支援センター

平成28年度 第1回理事会 20日(金) ●時間/12:00~13:30 ●場所/ANAクラウンプラザホテル沖縄ハーバービュー

6月定例執行部会 25日(水)

●時間/12:00~13:30 ●場所/工連会議室

沖縄県食品産業協議会 平成28年度 第1回理事会 26日(木) ●時間/12:00~13:30 ●場所/サザンプラザ海邦

工連青年部会 第1回常任委員会・全体会議・懇親会 27日(金) ●時間 / 17:30~21:00 ●場所 / ホテル日航那覇グランドキャッスル

特許等取得活用

中小企業など知的財産の有効活用をアドバイスします。

秘密厳守

ワンストップサービス(■ 知財専門家が窓口に常駐

- 知財専門家を派遣 知財ニーズの発掘
- 知財に関する支援策の紹介
- インターネット出願を支援

全国共通お問い合せ先

※ご相談頂いた内容は守秘義務により保護されます。 ※詳しい日時に関してはお問い合わせください。

◎うるま窓口(うるま市)毎週 月~金(祝祭日を除く) /8:30~17:15

◎那 覇 窓 □(那覇市)毎週 火・水(祝祭日を除く)/9:00~17:00

◎外部窓口(名護)毎月第4火曜日/9:00~17:00

○外部窓口(八重山)偶数月・第4金曜日/10:00~17:00

○外部窓口(宮古)奇数月・第4金曜日/10:00~17:00

<u>4</u> 0570-082100 (有料) **2** 098-995-877

実施:一般社団法人沖縄県発明協会

公益社団法人沖縄県工業連合会は「沖縄の産業まつり」や「県産品奨励月間」などの 発 行 所 / 活動を通して、沖縄経済の自立化を目指しています。

[′]公益社団法人 沖縄県工業連合会 那覇市字小禄1831-1沖縄産業支援センター6F

●工連ニュースへのご意見ご要望をお待ちしております。Eメールでもご参加ください。 E-mail/info@okikouren.or.jp ホームページ/http://www.okikouren.or.jp

電話(098)859-6191 FAX(098)859-6193 編集・印刷/有限会社サン印刷 電話(098)889-3679

相談無料)個別対応のため予約が必要です





【優秀賞】

光文堂コミュニケーションズ(株) (株)サン・エージェンシー







【奨励賞】

【奨励賞】

【奨励賞】

沖縄高速印刷(株)

(株)正広コーポレーション (株)オー・シー・オー

今年も7月1日から31日までの一ヶ月間「じょうとーむん 使うよろこび 県産品」の標語の下、「2016年県産品奨励月間」がスタートします。

期間中には、県産品を愛用することにより、地場産業の振興・活性化と 雇用の創出、ひいては県経済の発展に寄与することを目的に多くの事業を 実施いたします。

5月18日(水)、沖縄産業支援センターにおいて、同月間の広報宣伝に使 用するポスターの選定審査会が行われ、16社16点の作品の応募があり、選 定審査会の慎重かつ厳正なる審査の結果、上記のとおり各賞が決定され ました。最優秀賞の作品が「2016年県産品奨励月間」のポスターとして使 用されます。

最優秀賞に選ばれた第一印刷(株)の作品に対し、審査委員より、「シン プルかつ遠くからも見やすいため、県産品を使ってもらいたいとする意図 が目に留まりやすい表現である」、「ポスターとしてのメッセージ性が正しく 伝わっている」、「文字の表現がシンプルで読みやすく、色彩も明快で良 い」、「デザイン性、見やすさ、文字の大きさが優れている」などの講評があ りました。



【最優秀賞】 第一印刷(株)

審査委員 (順不同)

岸本 一夫[グラフィックデザイナー]*審査委員長

與那覇 満〔金秀商事(株) 部長〕

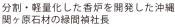
喜屋武 静子[(一社)沖縄県婦人連合会 理事]

座喜味 肇〔沖縄県商工労働部ものづくり振興課 班長〕

修〔(公社)沖縄県工業連合会 専務理事〕 桑江

合資会社 沖縄関ヶ原石材

●沖縄県那覇市繁多川2丁目17-5 TEL 098-855-4100 • FAX 098-855-1781 http://www.oki-sekigahara.com/





となっています。

販路を拡大しています。 利 下 させなければなりませんでした。沖 割することで、重量43キロ(上23キロ、 縄関ケ原石材では、香炉を上下に分 のですが、約70キロと重量があり、法 れる香炉は墓になくてはならないも 1便性で県内のみならず県外へも のたびに大人数人がかりで移 納骨室に通じる石蓋の前に設置さ 20キロ)の大幅軽量化に成功。高い

がを通じて九州でも販売されるな 取得しており、業務提携する」 合わせる石組み工法を用い、さらに 獲得しています。この技術は特許を ステンレスピンで固定することで、 大型台風時にも耐えられる強度を 接合部を凸凹にカットしてかみ 注目を集めています。 Αさ

品として開発・発表した香炉が話題 を誇る沖縄関ケ原石材が今年、 年に設立し、県内半数以上のシェア 手軽に運べる新時代の特許 石材総合メーカーとして昭和 新製 33

する現代において、付加価値の高 ど沖縄の重要な行事に若者の姿が 声や、落として怪我をしそうで怖い 炉を動かすことができないという 製品開発に力を入れています。 の使命」とし、少子高齢化が深刻化 ていくことが地元企業である我々 少なくなった昨今のニーズに応え と考えました」と話すのは、 という声を聞き、ひとりでも持ち運 ることで、沖縄の文化、行事を守っ ケ原石材社長緑間禎氏。「清明祭な る香炉を作ることができないか 納骨を行いたいが人手がなく香 、沖縄

といいます。 な墓石作りが必要です」とし、すで はよりコンパクトでリーズナブル 次作の開発にも乗り出している い物のひとつ。これからの時代に 「墓石は一生の中でとても重要な









墓前での年中行事が多い沖縄で開発された扱いに容易な香炉は、県外で の需要にも充分対応できる製品です。





沖縄県産パイン果汁使用。バヤリースから新登場。 沖縄バヤリース パインPET500m ℓ 、PET1.5 ℓ







沖縄県民に愛される沖縄バヤリースオレンジのラインナップ。 沖縄バヤリース オレンジ 缶350g、PET500m ℓ 、PET1.5 ℓ



沖縄の未来を 照らす企業

県民的ブランド「バヤリース」の 歴史を次代へ受け継ぐ

アサヒオリオン飲料株式会社

期待も高まっています。 ており、生食だけでなく、お菓子や飲料 表する果実であるパインアップルを県 に重要なプロジェクトのひとつです。6月 といった加工品の開発は消費拡大のため のパインアップルが生産されていますが 会見・商品発表会も開催され、沖縄を代)まで生産量を増加する計画が進められ /後さらに3,000トンから4,000ト 日にはJAおきなわと共同での記者 国外へ広めるためのツールとしての

約を結び、バヤリースオレンジ飲料の沖 ス・カリフォルニア・オレンジ(オキナワ) バヤリースは1950年に「バヤリ 一が米国のゼネラル・フーズ社との契

ブランドを育てる メイドイン沖縄の

います。 民的 で子供から大人まで幅広い認知度を誇 提供により、沖縄県産パイン果汁を使 るバヤリースブランドの新商品となりま シース 新しい県産飲料として注目を集めて 原料のパインは、JAおきなわからの 果実飲料ブランドとして沖縄県内 株 016年6月7日アサヒオリオン 式会社より、新商品「沖縄バ パイン」が発売されました。県

ち

沖縄県では年間2・000トンの加工用

料事業を継承。アサヒオリオン飲料株 サヒ飲料株式会社が沖縄バヤリース飲 の販売を開始しています 会社として沖縄バヤリースブランド商 縄での生産・販売を開始。その後、 沖縄バヤリースが設立され、 昨年、ア 、株式会

が、中でもバヤリースの売り上げは全体の の定番商品やロングセラー商品も多 ダーや十六茶、カルピスウォーター いかなくてはならない」と語るのは、アサ と話します してこれまで以上に力を入れていきたい かなかない」とし、「地元密着型ブランドと れているブランドは全国各地を探してもな 売れています。これだけ地域の人々に愛さ ほぼ100%であり、県内で約20万ケース ンド、商品を取り扱っており、三ツ矢サイ 信彦氏。「アサヒ、オリオンの様々なブラ ヒオリオン飲料株式会社業務部部長関 ースブランドを大切に守り、継承して 13%と高く、特に沖縄県での認知度は 「今年で生産66年という長い歴史を持 沖縄県民に広く愛されているバヤ

モーションを行っています。「今までもこれ えるなど、「地域密着」にこだわったプロ 起用し、出演者や制作者にも沖縄県民を据 RANGEといった沖縄のアーティストを ラジオCMでは、D-51やORANGE 今年から放送されている最新のテレビ・



アサヒオリオン飲料株式会社 業務部部長 関信彦



1950年から1972年まで使用された社屋(浦添市城間の現国道58号沿い)





2014年まで使用されていた沖縄バヤリース本社(南城市大里)

うエクスペリエンスマー

ケティング (モノ

を

発

な子供たちにバヤリー

スの味にふれてもら

からも、

、ずっといっしょ。」

をテーマに、

小さ

ま

₫

売るのではなく

アサヒオリオン飲料(株)は「安心・安全でおいしい清涼飲料商品」の 販売を行っております。

[Asahi SOFT DRINKS]

「ワンダ」「三ツ矢サイダー」「十六茶」など、各種飲料水を取扱っています。

[ORION SOFT DRINKS]

あ

「オバア自慢のさんぴん茶」「レモンティー」「アクアビート」を取扱っています。 ※ 清涼飲料水の一部商品のみ取扱っています。

[CALPIS]

-乳酸菌飲料「カルピス」をはじめ、「カルピスウォーター」「Welch' s」 などの各 種飲料水を取扱っています。

※「カルピス」「カルピスウォーター」はアサヒ飲料(株)の登録商標です。

【バヤリース】

ーー 沖縄で愛され受け継がれている「バヤリースオレンジ」をはじめ、沖縄バヤリー ス(シークヮサー入り四季柑・南国シリーズ)各種商品を取扱っています。

ースオレンジ同様、

販売も大きな進

化の|環で

あ

なる成長をはかります。新

商

から、 着 1) 「全国的 や商品へのこだわりを強く抱 ま 地 員も す 元企 が ほぼ が商 歴と 業と認識 品を取 地 元 沖 た沖 縄 されにく ij 扱 出 縄 う て 身。 の 企 り い 地 業で ること 7 元 べの

使用. 清涼飲料商品の提供を通じて、地域社会発 あ -の事業開始以降、 アサヒオリオン飲料株式会社は に貢献してきました。地元企業や生産 連携により、 可 一能な限り製造を沖縄県内で行う 可 能な限り県産の原料を 、安心・安全でおいし 2009

ています。 めています。ビーチクリーンをはじめと るボランティア活動への協賛にも力を入れ ことで県内の生産業発展や雇用拡大に努 おり、県民に愛される地元企業を目指.

料として定番化させるための周知活動 略)を積極的に行うなど、ブランド 体験を売る市場活動 沖縄県を代表する飲 ij 品の 販 ヤ 開 \dot{O} 業界 0) る 40 い ます 企業に成 Ó

県民に愛される

域密着企業目指

力を入れています。

平成21年4月1日 ●代表者

自動販売機による

清涼飲料水の販売 ●設立

代表取締役社長 納所義博

アサヒオリオン飲料

株式会社

●業種 各種飲料水の販売

●住所·連絡先 沖縄県浦添市字城間1985 番地の1オリオン会館4F TEL:098-877-7555 FAX:098-877-7663

沖縄パヤリース CM 「しあわせのオレンジ」編 30秒 アサビグループ公式チャンネ ・ チャンネル登録 20,613 視聴回数 3,111 回

voutubeにて CM を配信中です。

右記のQRコードからアクセスするか、youtube を開き「沖縄バヤリース CM「しあわせのオレン ジ」編30秒」で検索ください。



ス商品としては初となる新フ ようです。「アサヒ、 売やオリジナルC 人の社員のモチベーションも高まって スのブランド力を武器に、 لے 関 氏は 長させたい ĴΙ 話 ます。 Μ に追 放送によって 一と意欲を見せて オリ 沖 い 縄 オン つけるだけ 、沖縄飲 11, ヤ バ IJ ヤ 約 $\dot{\sigma}$

Corporate Profile

平成28年度

学校と産業界の 交流事業

こホールにて開催されました

毎年、沖縄県内の様々な企業から講

アメリカ人業者との交渉や行政へ

50回沖工研定期総会が浦添市てだ 議会および教育講演会ならびに第

して、平成 28年度沖工研教育研究協

学校と産業界の交流事業の一環と

平成28年5月16日(月) てだこホール

介。戦後の混乱が残った時代にも、革 てきた拓南製鐵株式会社の歴史を紹 鉄メーカーとして県民の生活を支え は、昭和31年の設立以来、県内唯一の製 今年は拓南製鐵株式会社常務取締役 師を招いての講演会が行われており、 大城秀政氏が登壇しました。大城氏

> 品質向上によって着実に業績を伸ば アを誇ります。 し、土木、建築において圧倒的なシェ し、現在では県内屈指の巨大工場を有

ちの興味を引いていました。大城氏は の貴重な記録写真もスクリーンに映 は現在でも変わらず持ち続けている」 社の発展を支えたものづくりの精神 の働きかけに尽力した会社設立当初 「拓南製鐵株式会社の土台を支え、会 し出され、ホールに集まった教育者た

新的なアイディアと企業努力による

が確認され、閉会となりました。



拓南製鐵株式会社 大城秀政常務取締役







サイクルにおける作業工程の説明に 熱心に聞き入る参加者

拓南製鐵(株) 鐵メーカーとして、異形棒鋼(鉄筋)、 なった拓南製鐵株式会社新中城工場 平成28年5月2日(月)

の理解を深め、リサイクルへの意識を リサイクルされ再び命を吹き込まれ 製造プロセスを知り、廃家電、廃車が 県民生活になくてはならない鉄材の 工場見学会を毎年開催しています。 ある拓南商事株式会社と合同による 向上させることを目的に、関連会社で る過程を目にすることで、企業活動へ クルの中心的な役割も担っています。 料)を製造しており、沖縄の鉄リサイ 軟鋼線材(釘、ワイヤーメッシュの原

今年も快晴に恵まれ、見学会場と

数訪れ、普段なかなか足を踏み入れる びました。県内の工業高校の生徒も多 得ることができたようです。沖縄の産 は学ぶことのできない現場の感覚を についての説明に耳を傾けて、授業で ことのない工場内部の様子を観察し、 係者をはじめ多くの見学者が足を運 には、県内の建築、土木関連企業の関 最先端の機器を使用しての業務内容

> う意味でも貴重な場となっています。 業界の未来を担う学生を育てるとい

拓南製鐵株式会社は、県内唯一の製

場内に設置された2基の電気炉がス 車処理のデモンストレーションやエ 学会では、大型クレーンを用いた廃 担を減らすことは沖縄県のみならず や事業所から排出される家電製品 電や自動車のリサイクルによって、環 株式会社、拓南商事株式会社では、 世界的な課題でもあります。拓南製鐵 有用な部分や材料をリサイクルする 再商品化法)の制定以降、リサイクル 境保護、資源活用に務めています。見 ことで資源を有効利用し、環境への負 、のニーズは高まっており、一般家庭 家電リサイクル法 (特定家庭用機器







工場見学会に際して構内に設けられた特設テントには、普段目にすることの少ない 鉄鋼資材が多く展示されました。

クな様子を間近で見ることができま クラップを溶かしていくダイナミッ

した。見学者たちは県内屈指の巨大



撮影したりと貴重な時間を過ごせた がらときおりメモを取ったり写真を 工場をめぐり、社員の説明を聞きな

ようでした。





ウェ

ア

2 0

那覇市の県庁前で開かれたこのイベント会場には、多くの人が古くなった「かりゆしウェア」持って訪れ、新品のかりゆしウエアと次々と交換されていました。

IJ

ゆ

ŧ

開始前から会場の

広場には長

0)

列ができました。

集まったかりゆしウェアは担当

職

員によって選別され、状態の良いも ております。 護 た のは東南アジアに送られます。 21県民会議に寄付されることとなっ の活動団体である沖縄アジェンダ 式典にて挨拶し 組合の売り上げの た沖縄県 部は環境保 衣 類 縫

製品工業組合副理

事長吉田

康

秀氏

平成28年6月1日(水) ウェアの日 沖縄県衣類縫製品工業組合

開 縄県衣類縫製品工業組合主催によ る式典が沖縄県庁前県民広場にて の日」と定められており、今年も 催されました。 毎年6月1日は「かりゆしウエア

と交換ができるということで、 は今年で10年目となります。中古か きっかけに、かりゆしウェアの を目的として開催されたイベ しウェア3枚を一組とし、 を世界に広める会」発足 07年6月1日の「かりゆ 今年 新品)普及 を した。 係企業、

影響した一日となりました。 げ、かりゆしウェアの普及に大きく を県内各メディアも大きく取り上 満足げでした。年に一度のイベント 者は、新品のかりゆしウェアを手に 日差しの強い中、列を作った参 「暑い中、並んだ甲斐があった」と

今後も様々なPR活動に力を入れ 及に努めたいと話しました。 かりゆしウェアのさらなる進化 しウェアに親しんでもらいたい」と 吉田氏は「幅広い世代に、 、かり

用できるイベントも積極的に は、「かりゆしウェアを県内のみなら 意欲を見せました。 ず県外、国外へと広め、より気軽に着 たい」とかりゆしウェアの普及に . 開

事金城仁氏、沖縄県商工労働部も つくり振興課課長山城貴子氏他、 ホテル旅館生活衛生同業組合理 式典には共催・後援として、 沖縄県からも来賓が訪れ 沖 関



沖縄県衣類縫製品 工業組合 吉田康秀 副理事長



沖縄県商工労働部 ものづくり振興課 山城貴子 課長



沖縄県ホテル旅館 生活衛生同業組合 金城仁 理事



かりゆしウェアの売上金の一部から、環境活動へ役立てていただける よう、沖縄県衣類縫製品工業組合(吉田副理事長)より、おきなわア ジェンダ21県民会議へ寄付金の贈呈もありました。



ジェトロ上海・海外投資アドバイ 王淅 (ワン シー) 氏

縄で開催されました。ジェトロ上海・ バウンドにどのように結びつくかと 中国の消費市場をどのように捉え ケットと訪日インバウンド市場の一 合会共催によるビジネスセミナー いった講演が行われました るべきか、また、この消費力がイン 体化」をテーマに、大きく成長する シー) 氏を招き、「中国消費者マー 海外投資アドバイザーの王淅(ワン が5月26日(木)ロワジールホテル沖 ジェトロ沖縄主催、沖縄県工業連

地化対応等に携わってきた王淅氏独 の中華圏販路開拓支援、経営改善、 長する中国の消費力は日本にも大 買い」現象に見られるように、急成 動車部品、サービス等様々な日本企業 台湾等を行き来し、食品、アパレル、自 で日本在住歴16年、日本と中国・香港・ きな影響を与えています。中国出身 昨年の流行語大賞も受賞した「爆 た。

中国・上海ビジネスセミナー 中国消費者マーケットと訪日インバウンド市場の一体化

平成28年5月26日(木) 主催:ジェトロ沖縄 共催:(公社)沖縄県工業連合会

観光客の心をつかむために必要な は今や無視することのできない国 の需要が高まっていくと予想され できて有意義だった」と満足げでし 知識を現地の視点から得ることが る」とし、日本有数のリゾート地と ポットであり、今後さらに沖縄観光 光客にとって沖縄は特に人気のス ポイントについて話し、「中国訪日観 事例をもとに、中国訪日観光客の くの参加者が関心を寄せていました。 ターン化された訪日観光の活用提案 自の視点により、在日観光の動向やパ ニーズや中国進出の成功例とその アピールすることを推奨しました。 して、緻密な戦略をもって積極的に と留意点といった具体的な内容に、多 セミナーを聴いた参加者は「中国 王淅氏は上海での実体験や相談



(公社)沖縄県工業連合会 会長 呉屋 守章



信用の大切さ 工連会員の信用が認められ、表彰されたことについて

福島特許事務所 弁理士 福島康文

物を製造して販売する上で信用がいかに大事か、三菱自動車の燃費偽装が問題となり、ついに日産の傘下に入るとも報じられています。信じて購入した顧客にどう説明するのでしょうか。東京都の舛添都知事の公私混同も連日批判されているように、個人の場合も、信用が大事です。

一方工連会員には喜ばしい知らせであり、「オリオン」の商標権が効を奏し、県民の誇るオリオンビールが経済産業大臣表彰を受賞しました。商標は、自社の商品やサービスを競合他社の商品やサービスと区別するための印すなわちブランドですが、特許庁の審査に合格すると登録され、以後は独占使用できます。従って、商品を製造・販売したりサービスを提供する事業を行う業者は、先ず商標登録するのが得策です。

オリオンビールは、南国沖縄をイメージさせるのにぴったりの商標・オリオンと命名して出願し、しかも沖縄の風土に合った爽やかな風味に造り上げました。そして、沖縄を意識した広告宣伝により、沖縄産のビールを連想させるよう工夫を凝らして、観光立県沖縄をもPRしてくれています。このように、「オリオン」ブランドを維持し高めるだけでなく、関連製品を開発して発売するなどの工夫も怠っていません。

商標制度の目的は何か?と質問されると、弁理士試験を思い出しますが、標法第 1 条では目的規定として、「この法律は、商標を保護することにより、商標の使用をする者の業務上の信用の維持を図り、もって産業の発達に寄与し、あわせて需要者の利益を保護することを目的とする。」と規定し、信用がいかに大事か、法律も明確にしていています。

この商標は、自分で出願することも可能であり、詳しく知りたい場合は、沖縄県発明協会でも指導しますので、電話して相談してみて下さい。また、特許庁の審査に通るか疑わしい場合でも、ダメモトで出願することを勧めます。通ることもあり得るからです。

ところで、ユニークな塩の製法を発明し、沖縄の産業と観光に貢献し、平成21年度にうるま市のぬちまーすが特許権の活用優良企業として特許庁長官賞に輝きました。

琉球新報紙によると、このぬちまーすの高安社長は、ぬちまーす塩が、欧州のモナコ王室の御用達品として認定を受ける見通しのようです。また、モナコ日本庭園で開かれた日モナコ友好10周年記念文化交流会に出席して、政府要人らに自社製品を紹介したそうです。沖縄の海水から常温結晶法で製造したぬちまーす塩を10月から販売するそうです。このように、モナコ王国で大成功したのも、これまでの実績が認められ評価された証であり、信用が認められたからです。

信用を高めたり維持する際に利用できる独占権として商標登録や特許の他に意匠と実用新案登録が 有りますが、沖縄県発明協会にたずねたりして、積極的に利用して下さい。



本会では、人材育成事業の一環として通信教育事業を実施し ています。ものづくり産業等で活用できる技術系の科目を多く 取りそろえた教育内容となっています。また、標準的な通信教 育の受講料より2割程度安く受講できます。ものづくり企業等 の従業員やものづくり企業等に就労を目指す皆様の技術力・知 識の向上、人材育成等にお役立てください。





ものづくり企業等の従業員、会員の従業員など

2 受講講座

職業訓練法人日本技能教育開発センター実施・指定の通信教育とする。

3

技術系の科目を多く取りそろえた講座を、特別受講料(団体割引)にて受 講いただけます。詳細はお問い合わせください。

主な講座一覧

製造技術基礎 現場力を高める「コストの考え方」入門、技術者のための「コスト競争力アップ」、~これだけは知っ ておきたい~ものづくりの基本、設計者のための「製造の基礎知識」 他

化学やさしい工場化学、知りたかった繊維の話

製薬 わかりやすい「製薬・医療品の基礎」

発酵食品の製造と微生物、食品衛生の基礎(食品衛生法からHACCPまで) 食品

保全 自主保全、生産システムの保全、電気保全、オペレーターの保全実務、油圧・空気圧機器 他

電気・電子 基礎から学ぶ電気理論、電気の性質とその利用、電子部品あれこれ、電気技術者トラブル対応 他

機械・材料 ものづくりの切札「新素材」を学ぶ、材料強さ学、プラスチック材料と成形品設計、とことんやさし い「図面の読み方」、機械工学の基礎、材料力学、JISにもとづく製図法、機械工作法、プレス加工法、 溶接法、基礎から学ぶ材料 他

制御・メカトロ 絵で見てわかるシーケンス制御、NC工作機械入門、CAD/CAM入門(ものづくりの流れ) 他

■ 安全衛生 ■ 職場の安全衛生管理、ゼロ災害のための「現場の安全対策」、事例で学ぶヒューマンエラー対策講座

マネジメント キャリア開発教室(初級・中堅・監督者・管理者)、若手リーダーパワーアップ講座 他

現場改革 トラブル防止の仕組みづくり、生産管理、現場に役立つ品質管理、職場の効果的コストダウン、作業 カイゼンと提案のすすめかた、現場力を高める「見える化」の実践、改善と提案の実践 他

ビジネススキル 最強のチームをつくる!自分カアップ講座、ワザあり!スッキリ最速整理術、ものづくりの「アイデア 自由自在」、働く人のための入門/ビジネス法務、商法・会社法入門コース 他

計数管理 入門/ビジネス数字の見方・考え方、新・財務の基礎コース、利益を生む仕組み入門 他

語学 工場の英会話、技術英語の基礎、英語仕事術初級コース 他

ISO ISO9001:2008入門、ISO14001:2004入門

グローバル材育成 日本を知って世界に出よう!日本人力アップ講座、世界で通じる!ものづくり現場の英語 他

資格取得 1級土木施工管理技士、BC検定(生産管理・ロジステック分野)、公害防止(水質・大気)、エネルギー管 理士(熱・電気)、電気主任技術者、電気工事士、管工事、危険物、ボイラー技士、衛生管理、QC検定、社 労士 他

お問い合せ

公益社団法人沖縄県工業連合会 TEL:859-6191 担当:仲間



『LSI デザインコンテスト in 沖縄2016』 準優勝·敢闘賞 W受賞





LSIデザインコンテスト・イン沖縄とは、国内外の大学生によるLSI設計技術を競うコンテストです。 2016年で第19回を迎え、その間に、国内の大学・高専からの参加が大幅に増えたばかりでなく、アジア を中心に韓国、インドネシア、ベトナムなどの海外の大学からの参加も順調に増え、 今や100件以上もの 応募がある大規模なLSI(大規模集積回路)設計コンテストに成長しています。当大学校では、2015年よ り参加しています。

2016年2月に開催されたコンテストでは、「人物検出画像処理回路」のハードウェア設計がテーマとし て出題されました。国内外を含めて80チーム以上のエントリーから本選(沖縄招待)に12チーム(国内 9、海外3)が選出され、その内の2チームが沖縄職業能力開発大学校から選ばれました。

3月に行われた本発表会で当大学校の1チームが、今後の発展が期待できるチームとして準優勝(アナ ログ・デバイセズ賞)を頂きました。

2015年、2016年と2年連続で、準優勝、敢闘賞に輝きました。



豊川雄大 新垣勇真 山田賢斗



大城竜斗 城間秀一 嘉数尚輝

LSIデザインコンテスト:http://www.lsi-contest.com/

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 沖縄職業能力開発大学校(援助計画課:岡村まで)

〒904-2141 沖縄県沖縄市池原2994-2 TEL. 098-934-4810 FAX. 098-934-6287

●メルマガ会員募集中 http://www.jeed.or.jp/merumaga/index.html ●ホームページ http://www3.jeed.or.jp/okinawa/college/

琉球大学工学部後援会からのお知らせ

建築材料・施工研究室について

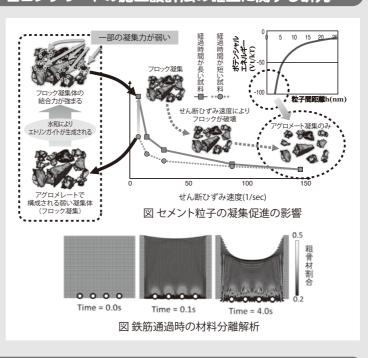
琉球大学工学部環境建設工学科助教 崎原康平(sakihark@tec.u-ryukyu.ac.jp)

【研究概要】

私の所属する建築材料・施工研究室では、山田義智教授を筆頭に、◆物理や化学の知識に基づく実現象 理論の構築、②実験および調査、そして②コンピュータによる数値解析の3つを研究の柱として、今までわか らなかったことや、研究されていない建築材料分野に関する以下の研究課題にチャレンジしています。

レオロジーに基づいたフレッシュコンクリートの施工設計法の確立に関する研究

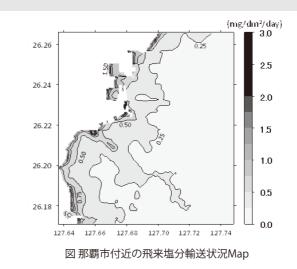
近年、セメント系材料であるフレッシュコ ンクリートの流動特性評価を従来の経験則 的技術から、体系化されたレオロジー理論に 基づく技術へ移行することが望まれていま す。本研究では、フレッシュコンクリートの 合理的な施工設計の確立を目指して、セメン ト系材料の流動特性をレオロジーに基づき 検討しています。セメント系材料の流動特性 としては、「ずり速度依存性」「ずり時間依存 性」「水和進行の進行過程」がありますが、本 研究ではこれらの流動特性が生じる原因と なるセメント粒子の凝集とその破壊過程、水 和反応の進行過程を実験的に明らかにする とともに、これらの影響を取り込んだ流動構 成式を提案しています。さらに、本提案式を 材料分離や鉄筋による閉塞問題を考慮でき る流動解析手法と併せて開発することで施 工設計法確立への一助とすることを目的と しています。



鉄筋コンクリートにおける塩害劣化評価システムの構築に関する研究

鉄筋コンクリートの塩害劣化進行過程を 予測して、設計や補修・補強に役立てるため には、屋外の各暴露試験を行うとともに、環 境データを含む基礎データを長期間分析す る必要があります。さらに、それらの結果か ら予測・推定された鉄筋コンクリートの塩害 状況を誰でも簡単に取り扱え、可視化できる システムの構築することは、耐久設計や維持 管理の観点からも望まれています。

本研究では、飛来塩分輸送推定法の確立、海 岸からの距離と標高を考慮した飛来塩分輸 送状況Mapの作成等を行っており、最終的に はコンクリート構造物の塩害劣化状況を含 理的に予測・評価できるシステムの構築を目 指しています。



琉球大学工学部後援会事務局

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町千原1番地 TEL:098-895-8719 FAX:098-988-4641

沖縄高専だより Okinawa National College of Technology

平成28年度 沖縄工業高等専門学校産学連携協力会 理事会・総会・懇親会を開催しました



4月26日(火)に那覇市内のホテルにおいて、平成28年度沖縄工業高等専門学校産学連携協力会 理事会・総会・懇親会 を開 催しました。

理事会、総会では、呉屋守章沖縄工業高等専門学校産学連携協力会長の進行の下、平成28年度役員、平成27年度収支報告、平 成28年度事業計画(案)、収支予算(案)を審議し、役員、会員出席のもと承認されました。

引き続いて行われた懇親会では、内閣府沖縄総合事務局経済産業部長 牧野守邦 氏より、沖縄高専に期待すること、沖縄県 の経済事情について、うちなーぐちを交えたユーモアあふれるご挨拶をいただきました。

また、今回、初めての試みとなるワールドカフェ形式での意見交換を企画し、産学連携協力会会員企業、個人会員をはじめ 専攻科生、教職員を交えての活発な議論が交わされ、有意義で貴重な時間となりました。



<理事会の様子>



<総会の様子>



< 呉屋守章産学連携協力会長 挨拶 >



< 牧野守邦 氏 ご挨拶 >



<懇親会の様子>



<懇親会の様子>

沖縄工業高等専門学校産学連携協力会事務局(担当:喜屋武)

〒905-2192 名護市字辺野古905番地 TEL:0980-50-0133 FAX:0980-55-4012 E-mail:sangaku@m1.cosmos.ne.jp ホームページ: http://www.cosmos.ne.jp/~sangaku/





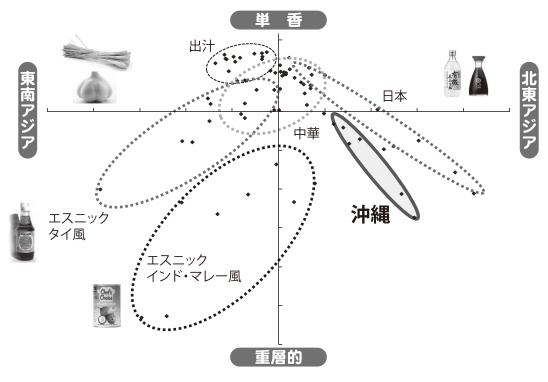
工業技術センターだより Okinawa industrial technology center <伸びゆく沖縄・支える技術>



沖縄を東南アジアにおけるセントラルキッチンに!

工業技術センターでは、県産食品の海外展開を促進するために、現地の食品に関するニーズ(味覚、嗅 覚、食感や嗜好)を科学的に把握し、県内の食品開発に反映する仕組みの構築にむけて、「沖縄産加工食 材の海外展開促進事業」を実施しています。

平成27年度は、対象地域としてシンガポールと香港、対象食品として沖縄そば、菓子類、レトルト食品に ついて調査を行いました。今回、沖縄そばのスープの香りと世界の麺料理のスープとの比較解析の結果を ご紹介します。



現地スーパーで購入した麺料理のスープと植物系、動物系の出汁についてガスクロマトグラフィーを用いて分 析後、多変量解析(主成分分析)によりマッピングを行いました(上図)。横軸は、中央に出汁の香りの低風味グルー プが存在し、左側はハーブ香を特徴とするエスニック料理系の香り、さらに右側には醤油香を特徴とする日本風 味系の香りと考えられます。また、縦軸は香りの複雑さを表すと考えられます。

沖縄そばは、中華と日本の中間に位置しています。沖縄そばのスープは、鰹出汁と豚出汁を使い味付けは塩味で す。一方、蕎麦つゆ及びうどんのスープは、鰹出汁をベースとして醤油で味付けしています。この違いがグルーピ ングに現れたと考えられます。

このマップを基に各市場に合わせた風味の調整、または沖縄そばの特徴を示す販促用コミュニケーションツー ルとして利用ができます。

今年度は、対象地域及び対象商品を広げて調査を行う予定です。ご興味のある企業の方は、お気軽にお問い合わ せ下さい。

沖縄県工業技術センターは県内製造業への技術的支援を通して産業の活性化に貢献することを使命として事業に取り組んでい ます。「製品の開発に関して技術的なアドバイスがほしい」、「製品の品質を上げたい」、「研究開発の支援がほしい」などの技術課題 解決や新製品・新技術開発への支援が必要な場合にはお気軽にご相談下さい。

沖縄県工業技術センター(技術支援班/企画管理班)

〒904-2234 沖縄県うるま市字州崎12番2 TEL:098-929-0111・FAX:098-929-0115 E-mail:kousi@pref.okinawa.lg.jp(メルマガを始めています。HPより登録ができます。)

ホームページ: http://www.pref.okinawa.jp/site/shoko/kogyo/index.html

OKINAWA INDUSTRIAL FEDERATION NEWS TOPICS

沖工連青年部会 会員募集中!

青年部会は親睦会や勉強会等の活動を通して、工業界の青年層が気軽に情報交換できる会を目指しています。

- 加入資格 / 公益社団法人沖縄県工業連合会会員の役員及び従業員で45歳迄
- 費 / 入会金10,000円、年会費20,000円
- 会 員 数 /19名(2016年4月現在)







お問合せ先:公益社団法人沖縄県工業連合会 TEL.098-859-6191 (担当:川満)

公益社団法人沖縄県工業連合会会員募集のご案内

公益社団法人沖縄県工業連合会は、昭和28年5月に「沖縄県における工業の育成及び振興を図り、もって県経済の発 展に寄与する」ことを目的に創立されました。現在では、製造業を中心に約350社の会員を有し、毎年7月の「県産品奨励 月間」や「沖縄の産業まつり」などをとおして、県内製造業並びに関連産業の振興発展に寄与するため鋭意努力しており ます。本会の主旨に賛同していただける方なら規模の大小は問いませんので、ご入会をお待ちしております。お気軽に 事務局までお問合せください。

会員への主なサービスならびに特典

- ■機関誌「工連ニュース」や電子メール等による各種情報サービスの提供
- ■経営者や従業員を対象とした講習会、技術・経営セミナーなどの案内
- ■公設試験研究機関との連携による技術力向上に関する事業などへの参加
- ■県産品奨励月間事業(7月)における国・県・市町村、食品・建材大口需要者などに対する要請活動への参加
- ■「県産品マーク」の取得
- ■本会のインターネットホームページによる会員企業の紹介
- ■「沖縄の産業まつり」の出展料の優遇
- ■従業員表彰制度の活用(優良従業員・創意工夫功労者・優秀技能者)
- ■(一社)沖縄県発明協会との連携による産業財産権に関する情報提供など



会員の皆様へ「工連ニュース」で自社の商品をアピールしてみませんか?

会員の皆様方には平素より本会機関誌「工連ニュース」の事業活動についてご理解・ご協 力を賜り哀心より感謝申し上げます。

「工連ニュース」では会員サービスの一環として会員の新商品などを紹介するコーナー を設けています。事業の PR、新商品の紹介などに積極的にご利用下さい。

●お問合せ先

公益社団法人沖縄県工業連合会 TEL.098-859-6191 担当:川満





島も、人も、結ぶチカラ。

